

令和5年 労働者死傷病報告受理件数表

令和5年10月末現在
群馬労働局

業種別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製 造 業		99	1 215	42	176	14	33	6	1 585	3 584	-2 1
	食料品製造業	40	73	7	36	6	8	2	172	184	-12
建 設 業		1 50	1 66	2 23	1 35	5	8	1 10	6 197	175	6 22
	木造家屋等 建築工事業	4	18	3		1	2	2	30	16	14
運 輸 交 通 業		37	102	1 13	76	7	5	3	1 243	247	1 -4
	道路貨物運送業	33	97	1 11	73	5	5	2	1 226	238	1 -12
林 業		3		3	1	1	4	2	1 14	1 14	
			1			1			2		2
小 売 業	41	106	24	45	8	4	4	232	218	14	
社会福祉施設	51	67	24	26	9	9	2	188	160	28	
接 客 娛 楽 業		15	24	7	20	11	2	13	92	108	-16
	飲 食 店	11	18	6	12		2		49	42	7
上記以外の事業		2 91		20	72	18	13	15	2 378	2	2 -8
	清掃・と畜業	14	29	3	15	4	3	6	74	81	-7
計		3 387	3 729	3 156	1 451	1 73	1 78	1 55	13 1,929	4 1,892	9 37
	前 年 同 期	397	731	117	404	105	85	53	4 1,892		
増 減	3 -10	1 -2	3 39	-1 47	1 -32	1 -7	1 2	9 2	9 37		

災害の種類別

災害の種類別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
事故の 型別	墜落・転落	1 66	1 104	1 16	55	14	7	1 11	4 273	277	4 -4
	転 倒	100	179	37	93	20	16	13	458	446	12
	はさまれ・ 巻き込まれ	41	89	1 23	68	11	6	11	1 249	2 272	-1 -23
	切れ・こすれ	27	46	5	33	3	9	2	125	121	4
	動作の反動・ 無理な動作	47	142	21	76	11	12	5	314	283	31
起 因 物 別	建設機械等	5	6	1 2	1 5	5	2	3	2 28	21	2 7
	食品加工用機械	5	12		3	2	1	1	24	34	-10
	ト ラ ッ ク	27	53	6	34	3	4	3	130	141	-11
外国人の災害	15	56	1 12	86	7	1	1 5	2 182	142	2 40	
建設公共工事の災害		1 3		1 4	1 5				3 28		3 3
			7			2	3	4		25	

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上労働者死傷病報告を集計しています。
 2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。
 3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。
 4 新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除いたもの。

別表 新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害発生状況（業種別内訳）

令和5年10月末
群馬労働局

業種	令和5年	令和4年	対前年
	死傷者数（人）		増減（人）
製造業	10	143	-133
鉱業			
建設業	2	13	-11
交通運輸事業		1	-1
陸上貨物運送事業		2	-2
港湾運送業		1	-1
林業			
農業・畜産・水産業		1	-1
商業	6	17	-11
うち小売業	3	12	-9
金融・広告業			
通信業			
保健衛生業	592	1,079	-487
うち医療保健業	325	528	-203
うち社会福祉施設	267	551	-284
接客娯楽業		80	-80
うち飲食店		10	-10
清掃・と畜業	1	6	-5
警備業		1	-1
その他	1	28	-27
全業種計	612	1,372	-760

※ 労働者死傷病報告により作成

令和5年 死亡災害事例

令和5年10月末現在
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	1月 18時頃 30～49人	60歳代 教員	校内の階段踊り場に倒れていたところを発見された。	その他の教育 研究業	墜落、転落	階段、棧橋
2	2月 15時頃 30～49人	50歳代 作業員	町道陥没箇所の復旧作業で、路盤のアスファルト等を掘削中、護岸ブロック積擁壁裏の地盤が浸食されていたため、擁壁が町道側に傾き、近くにいた被災者の下半身が擁壁と地山の間に挟まれた。	道路建設 工事業	崩壊、倒壊	建築物、 構築物
3	2月 0時頃 100～299人	40歳代 運転者	県外の荷主先敷地内でフォークリフトを使用してトラックから荷降ろし中、荷台の状況を確認するため、フォークリフトから降りてトラックとの間にいたところ、フォークリフトが逸走してはさまれた。	一般貨物 自動車運送業	はさまれ・ 巻き込まれ	フォーク リフト
4	3月 16時頃 1～9人	20歳代 作業員	建築物の基礎工事中、丁張（木杭）を取り除くため、ドラグショベルの作業半径内に立ち入ったところ、旋回したドラグショベルのバケット部分に激突された。	鉄骨・鉄筋 コンクリート 造家屋 建築工事業	激突され	掘削用機械
5	3月 14時頃 10～29人	60歳代 作業員	杉の木（胸高直径45cm、樹高21m）を同僚が伐採したがかかり木となり、重機でかかり木を牽引処理する作業中、かかり木が倒れ、下敷きになった。	木材伐出業	激突され	立木等
6	3月 16時頃 1～9人	40歳代 作業員	太陽光パネルを高さ約3mの架台に設置するため、パネルを入れたラックをトラクターショベル（バケットをフォークに変更）で持ち上げ、ラックに脚立で上がって作業をしていたところ、ラックがフォークから脱落すると同時に墜落し、被災者の上にパネルが落下した。	機械器具 設置工事業	墜落、転落	整地・運搬・ 積み込み用機械
7	3月 15時頃 1～9人	50歳代 作業員	配水場改修工事でアンカーボルトの削孔を行うため、深さ5mのマンホール内に発電機（内燃機関）を設置し、使用していたところ、一酸化炭素中毒になった。（1人死亡、3人体業）	上下水道 工事業	有害物等との 接触	原動機
8	5月 10時頃 10～29人	60歳代 作業員	事業場敷地内の擁壁の上にフェンスを設置するための基礎工事作業中、約5m下の地面に転落した。	その他の 土木工事業	墜落、転落	作業床、 歩み板
9	6月 9時頃 100～299人	50歳代 作業員	工場内の機械設備（重量約1t）を移動させる際、機械を平台車に載せ、フォークリフトで牽引していたところ、機械が傾き、補助作業を行っていた被災者が機械と壁の間にはさまれた。	プラスチック 製品製造業	崩壊・倒壊	人力 クレーン等
10	7月 16時頃 1～9人	20歳代 作業員	12階建てマンションの修繕工事に使用したクサビ緊結式足場の解体中、足場作業用リフトに足場材を積み込むため、手すりを外しておいたところ、その開口部から約17m下の地面に墜落した。	その他の 建築工事業	墜落、転落	足場

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
11	8月 9時頃 100～299人	40歳代 販売店員	所属店舗内の従業員専用階段前の通路で倒れているところを発見された。	その他の小売業	その他	その他の起因物
12	9月 12時頃 10～29人	40歳代 作業員	出張先の事業場にある変電設備の調査のため、キュービクル内部の変圧器の銘板を確認作業中に充電部分に接触して感電した。	その他の事業	感電	電力設備
13	9月 5時頃 10～29人	70歳代 配達員	自車で新聞配達中、配達先の敷地内の窪みで車両が炎上しているところを発見され、車内から被災者が発見された。	新聞販売業	火災	乗用車、バス、バイク

注)記述内容は上記期日時点の情報を取りまとめたものであり、今後、変更になる可能性があります。

令和5年 死亡災害発生状況

令和5年10月末現在
群馬労働局

	令和3年	令和4年	令和5年	対3年比	対4年比
製造業	5	3	1	-4	-2
建設業	5		6	1	6
運輸交通業	1		1		1
林業		1	1	1	
商業			2	2	2
接客娯楽業					
その他	1		2	1	2
計	12	4	13	1	9